

きて!!みて!! みえのみち KITE! MITE! MIENOMICHI!!



太平洋岸自転車道



都市計画道路 桑部播磨線



主要地方道 神戸長沢線(定五郎橋南詰)



一般国道368号(伊賀名張拡幅)



主要地方道 伊勢磯部線(恵利原橋)

2026
(令和8年)



三重県の道路
詳しくはコチラ▶





150th anniversary

三重県誕生150周年

2026年(令和8年)4月18日、三重県は誕生から150周年という佳節を刻みます。
150年の歴史のなかで様々な出来事があり、
先人たちのたゆまぬ努力により今日の三重県があります。

●「三重」の名の由来
「古事記」には、倭建命(平定の長い闘いからの山手)でなくなったと記され、桑名郡尾津の浜から能く来た命は「わが足三つ」と語り、以来その国を

三重県の主な歩み

1876年 旧三重県と度会県の合併で現在の三重県が誕生

1882年 日本初の公認海水浴場 二見浦海水浴場開設

1890年 関西鉄道が四日市～柘植間で開業

1899年 四日市港開港

1944年 昭和東南海地震

1946年 伊勢志摩国立公園の指定

1959年 伊勢湾台風

1967年 四日市公害訴訟

1975年 第30回国民体育大会みえ国体

1987年 鈴鹿サーキットでの「F1グランプリ」開始

1994年 世界祝祭博覧会(まつり博)

2004年 「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録

2011年 紀伊半島大水害

2013年 第六十二回神宮式年遷宮

2014年 紀勢自動車道全線開通(三重県区間)

2016年 G7伊勢志摩サミット

2020年 新型コロナウイルス感染症の流行

2023年 G7三重・伊勢志摩交通大臣会合



世界祝祭博覧会(まつり博)(伊勢市)



熊野古道馬越峠(尾鷲市・紀北町)



G7伊勢志摩サミット(志摩市)

三重県内における

2001年

名古屋第二環状自動車道

東名阪自動車道
伊勢湾岸自動車道

名阪国道

伊勢自動車道

24年後

凡例

■ 高規格道路
■ 直轄国道 他

高規格道路実延長
約162km
(2001.4)

三重県のインフラ

三重県管理のトンネルの長さランキング

1位 鳥羽河内トンネル 3260m 路線名 国道167号

2位 高見トンネル 2470m 路線名 国道166号(松阪)

3位 八鬼山トンネル 2365m 路線名 国道311号(津)

三重県では多くのトンネル、橋梁を管理しています。
これらのインフラは、日々の快適な暮らしを支える大切な役割を果たしています。

県が管理する「橋梁」及び「トンネル」を、ランキング形式で紹介します!

※全国道路施設点検データベースに基づき作成しています。



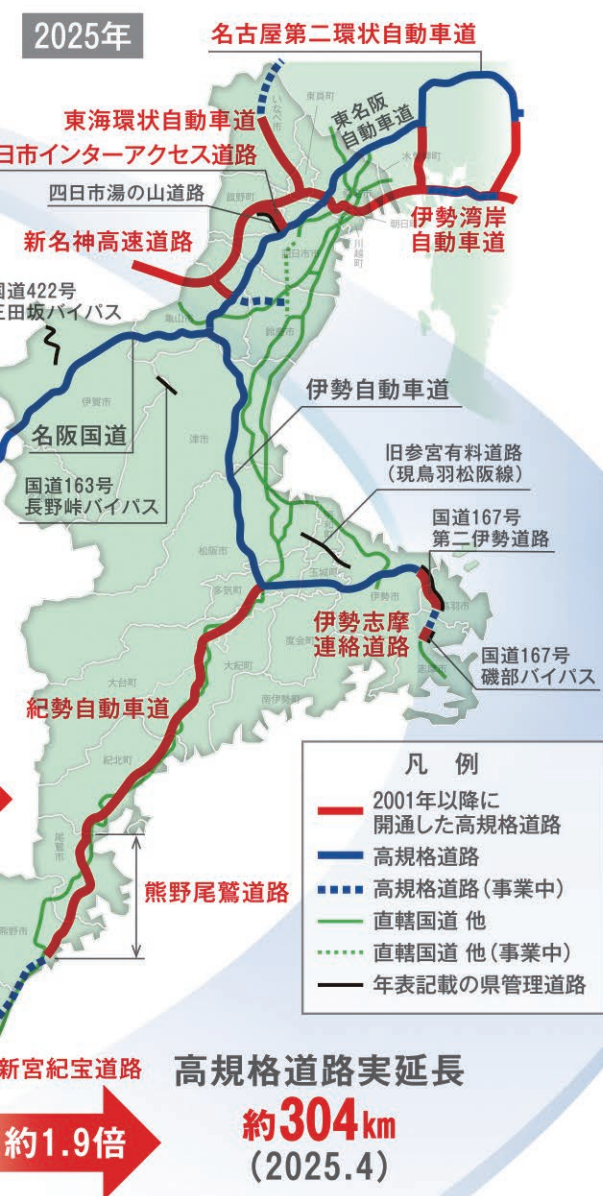
150th Anniversary
三重県誕生
150周年

来
(やまとたけるのみこと)は東国
帰途、能褒野(のぼの・現在の亀
されています。
褒野へ向かう途中、しだいに弱
三重のまかりなして、いと疲れた
を三重と呼んだということです。

●三重県はどの地方？

三重県は、近畿、中部、東海すべてに属しています。
地方の区分に、法律としての定めはなく、地理、経済、歴史や利便
性などを考慮して区分することができるからです。
なお、国土交通省における都市整備や開発などを定めた法律上の
区分を見ると、近畿圏開発整備法にも中部圏開発整備法にも含ま
れます。また、国土形成計画法では、中部圏に指定されています。

道路整備の歩み



三重県の道路網発展年表

	高速道路等	直轄国道	県管理道路
1920年	 全国初の有料道路、 参宮有料道路開通 [1953]	旧道路法に基づき国道1号が 定められた [1920]	
1950年			
1960年		国道25号 名阪国道暫定2車線で開通 [1965]	
1970年		国道23号 南勢バイパス全線開通 [1975]	
1980年		国道25号 名阪国道全線4車線化完成 [1980]	
1990年	伊勢自動車道全線開通 [1993]		伊勢二見鳥羽ライン全線開通 [1994]
2000年	 伊勢湾岸自動車道全線開通 [2005]	 国道42号松阪多気バイパス 全線開通 [2018]	 国道163号長野峠バイパス開通 [2008]
2010年 以降	 紀勢自動車道全線開通 (三重県区間) [2014]	 国道23号中勢バイパス全線開通 [2023]	 国道167号第二伊勢道路開通 [2013]
	 新名神高速道路全線開通 (三重県区間) [2019]	 国道1号北勢バイパス開通 (市道日永八郷線~国道477号間) [2025]	 国道422号三田坂バイパス開通 [2018]
	 東海環状自動車道開通 (いなべIC~大安IC間) [2025]	 国道167号磯部バイパス開通 [2025]	 国道477号四日市湯の山道路開通 [2019]

施設を知ろう!!

三重県管理の橋梁の長さランキング

号(鳥羽市)
坂市)
尾鷲市)

- 1位 富田山城高架橋 597.9m 路線名 上海老茂福線(四日市市)
- 2位 志摩大橋 582.0m 路線名 国道260号(志摩市)
- 3位 豊浜大橋 568.0m 路線名 伊勢松阪線(伊勢市)



三重県の道路状況

■高速道路の状況

(2026年4月1日現在)

路線名		計画延長(km)	供用延長(km)	整備率
近畿自動車道名古屋神戸線	伊勢湾岸自動車道	13.3	13.3	100%
	新名神高速道路	31.5	31.5	100%
近畿自動車道名古屋大阪線	東名阪自動車道	43.4	43.4	100%
	名阪国道	41.6	41.6	100%
近畿自動車道伊勢線	伊勢自動車道	68.8	68.8	100%
近畿自動車道紀勢線	紀勢自動車道	34.1	34.1	100%
	新直轄紀勢自動車道	21.2	21.2	100%
	尾鷲北～県境	47.9	25.6	53%
東海環状自動車道		23.3	14.3	61%
合計		325.1	293.8	90%

■国道・県道・市町道の状況

(2024年4月1日現在)

種別	路線数	実延長(km)	整備率(%)	改良率(%)	舗装率(%)	橋梁		トンネル		
						橋数	延長(km)	箇所数	延長(km)	
国道	指定区間	6	413.1	72.5	100.0	100.0	920	37.5	25	27.4
	県管理区間	20	794.3	68.5	89.7	96.5	1,005	30.2	86	40.3
	計	26	1,207.4	69.9	93.2	97.7	1,925	67.8	111	67.7
県道	主要地方道	68	1,098.6	58.0	77.5	97.8	1,366	30.2	20	9.9
	一般県道	235	1,545.5	50.3	69.2	95.3	1,598	32.8	22	8.8
	計	303	2,644.1	53.5	72.6	96.3	2,964	63.0	42	18.6
国道・県道計		329	3,851.5	58.6	79.1	96.8	4,889	130.8	153	86.4
県管理国道・県道計		323	3,438.4	56.5	76.6	96.4	3,969	93.3	128	58.9
市管理県道(17条2項)		7	12.1	—	90.4	98.2	12	0.08	0	0
町管理県道(17条3項)		1	0.8	—	24.9	34.1	0	0	0	0
市道・町道計		70,937	21,557.5	52.0	52.2	82.4	14,316	145.5	19	3.2

- (注) 1. 国道指定区間については近畿地方整備局が管理する県境の橋梁・トンネルは含まない。
 2. 出典：路線認定調書(三重県)、道路統計年報2024
 3. 県管理道路の自転車道は、路線数、実延長に含む値とする。(整備率を除く)
 4. 各々の数値は、単位未満を四捨五入したため、合計数値と合計欄が合致しないことがある。

道路改良率：道路の整備の状況を示す一つの指標。車両がすれ違える幅が確保され、自動車が安全に通行できる道路を「改良済み」の道路といい、それ以外を未改良の道路という。一定の道路延長の中で、改良済みの延長の割合を「改良率」という。

整備率：道路の整備の状況を示す一つの指数。改良済(車道幅員が5.5m以上)で、混雑度1.0未満区間を「整備済延長」という。一定の道路延長の中で、整備済みの延長の割合を「整備率」という。



国土交通省

LINE通報アプリ#9910

友だち追加は
二次元コードから



道路の異状を発見したら

LINEで通報#9910



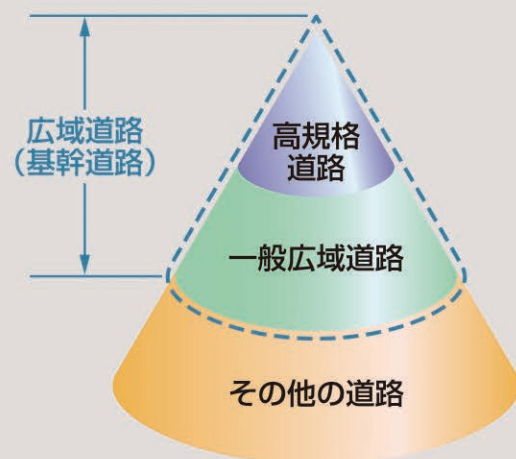
人・地域をつなぐ～ネットワークの機能～ 「広域的な移動を支える道路」



- 高速自動車国道等
- - - - 高速自動車国道等(事業中)
- 高規格道路
- - - - 高規格道路(事業中)
- ▲▲▲▲ 高規格道路(調査中)
- ○ ○ ○ 構想路線
- 直轄国道
- - - - 直轄国道(事業中)
- □ □ □ 直轄国道(未事業化区間)



広域道路ネットワーク計画における階層





広域道路ネットワーク計画



高速自動車国道等

国土を縦貫あるいは横断し全国の主要都市間を連絡、循環型ネットワークを形成し全国的な自動車交通網を構成する自動車専用道路です。

1 近畿自動車道 伊勢線(伊勢自動車道) E23

- 起 終 点：亀山市～伊勢市
- 延 長：69km
- 整備状況：供用済

2 近畿自動車道 名古屋大阪線 E23 E25

- 起 終 点：愛知県名古屋市～大阪府吹田市
- 延 長：210km (三重県内85km)
- 整備状況：東名阪自動車道、三重県区間43km供用済
- 高速自動車国道に並行する自動車専用道路：
国道25号名阪国道(亀山～奈良県境)42km供用済

3 近畿自動車道 名古屋神戸線 (伊勢湾岸自動車道・新名神高速道路) E1A

- 起 終 点：愛知県名古屋市～兵庫県神戸市
- 延 長：174km(三重県内45km)
- 整備状況：伊勢湾岸自動車道
愛知県境～四日市間13km供用済(完成6車線)
新名神高速道路
四日市～滋賀県境間32km供用済(暫定4車線)
亀山西～滋賀県境間6車線化事業中

4 近畿自動車道 紀勢線 E42

- 起 終 点：大阪府松原市～三重県多気郡多気町
- 延 長：335km (三重県内103km)
- 整備状況：尾鷲北～紀伊長島間21kmは新直轄方式、紀伊長島～勢和多気間34kmは有料道路方式により供用済(紀勢自動車道)
大宮大台～勢和多気間13.4km、紀勢大内山～大宮大台間のうち、一部区間6.2kmを4車線化事業中
- 高速自動車国道に並行する自動車専用道路：
熊野尾鷲道路24km供用済、新宮紀宝道路2.4km供用済
熊野道路6.7km、紀宝熊野道路15.6kmは事業中

5 東海環状自動車道(国道475号) C3

- 起 終 点：愛知県豊田市～三重県四日市市
- 延 長：153km (三重県内23km)
- 整備状況：いなべ～新四日市間14km供用済
岐阜県境～いなべ間9kmは事業中(工程精査中)
いなべ～大安間6.5km R7.3.29開通

高規格道路

主要な都市や重要な空港・港湾を連絡するなど、高速自動車国道等を含め、これと一体となって機能する、もしくはそれらを補完して機能する広域的な道路ネットワークを構成する道路です。

1 伊勢志摩連絡道路(事業中・調査中)

- 起 終 点：志摩市～伊勢市
- 延 長：約20km
- 整備状況：鳥羽市～伊勢市二見町 延長約7.6km
H25.9 供用済(暫定2車線)
志摩市磯部町恵利原～磯部町五知 延長2.5km
R7.3 供用済(暫定2車線)
志摩市磯部町五知～鳥羽市白木町 延長3.0km
事業中

2 四日市インターアクセス道路(調査中)

- 起 終 点：四日市市～三重郡菰野町
- 延 長：約20km
- 整備状況：四日市市～三重郡菰野町 延長9km
H30.10 供用済(暫定2車線)

3 鈴鹿亀山道路(事業中)

- 起 終 点：鈴鹿市～亀山市
- 延 長：約10.5km
- 整備状況：事業中

4 名神名阪連絡道路(調査中)

- 起 終 点：滋賀県東近江市～三重県伊賀市
- 延 長：延長約30km

5 四日市湾岸道路(調査中)

- 区 間：三重郡川越町～四日市市

6 奈良中部熊野道路(調査中)

- 区 間：橿原市～尾鷲市

構想路線

1 三遠伊勢連絡道路

2 東海南海連絡道

3 名阪バイパス

4 名神名阪連絡道路延伸部



人・地域をつなぐ～ネットワークの機能～ 「日常的な移動を支える道路」



広域道路を補完する道路ネットワークに関する基本方針

・広域道路ネットワークへのアクセス強化

高規格道路や一般広域道路の整備効果を最大限発揮させるためのアクセス道路の整備

広域道路ネットワークへのアクセス強化



・工業団地等へのアクセス強化

企業立地を促進するため、高規格道路や一般広域道路と工業団地などを結ぶアクセス道路の整備

工業団地等へのアクセス強化



観光地へのアクセス強化



・観光地へのアクセス強化

県内の豊富な観光資源や、豊かな自然、歴史風土を生かした地域活性化のための主要な観光地へのアクセス道路の整備

・渋滞緩和に資する道路の整備

県民の日常生活に影響を与えている渋滞を緩和するためのバイパス整備や交差点の改良

渋滞緩和に資する道路の整備



通学路の整備



・通学路の整備

通学路をはじめとする身近な生活道路の交通安全性の向上を図るための歩道などの整備

すれ違い困難箇所の解消

・生活道路のすれ違い困難箇所の解消

各路線に求められる役割や機能に応じ、バイパスや拡幅などの抜本改良に加え、待避所の設置や道路空間を有効に活用した部分的な改良などの柔軟な整備手法の活用





その他の道路整備



[道路の防災対策]

災害発生時の緊急輸送機能を確保するため、緊急輸送道路等における法面对策や橋梁耐震補強等を推進



[道路の交通安全対策]

通学路交通安全プログラムをはじめとする要対策箇所について、通学児童などの歩行者等の安全確保を図るため、関係者とスピード感をもって歩道などの整備を推進



[道路の維持管理]

道路利用者が安全・安心に利用できるように道路施設の修繕や道路パトロール等、適切な維持管理を実施



[道路のデジタル化(DX)]

道路の観測体制の整備

◆道路観測カメラの設置
令和8年度までに合計100箇所へ設置

交通量の常時観測

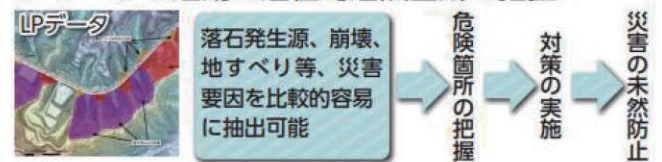
- 主要渋滞箇所
- 観光地
- ICアクセス道路等

災害時の異常検知

- 緊急輸送道路等
- 冠水危険箇所
- 積雪危険箇所

道路メンテナンスのデジタル化

LP データを活用し潜在的危険箇所を把握



※LP データ：航空レーザ測量により取得した地表形状の点群データ

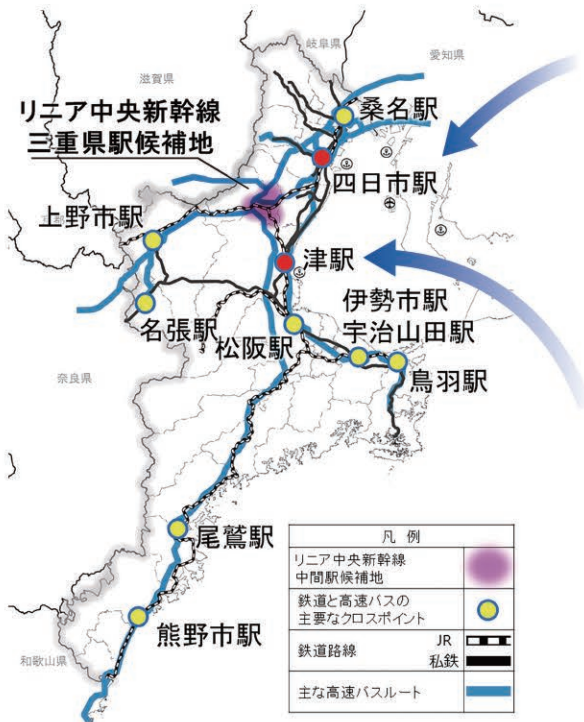


地域・まちを創る～空間の機能～



[交通拠点の機能強化]

リニアによる交通革新と高速道路ネットワークの進展を踏まえ、効果を最大化するための拠点となる総合交通ターミナルの整備を賑わい・防災空間の創出とともに展開



バスタ四日市の整備促進

- 回遊性向上
- バス停集約
- 歩行者の円滑な移動・乗換
- 魅力空間
- 防災機能強化
- 新モビリティサービス
- 賑わい歩行空間

よんまるテラス
令和7年12月20日供用

津駅周辺道路空間の再編

賑わいの社会実験

路上カーシェアリングの社会実験

[道路の無電柱化]

無電柱化とは

- 道路上の電柱には、地震や台風時における倒壊のリスクや、歩行者等の通行の阻害、景観の悪化等の問題があります。
- 三重県ではこれらの問題解決に向けて、「防災」、「安全・円滑」、「景観・観光」の観点から無電柱化を推進しています。
- 無電柱化には電力線等を地下空間に収容する方法や、迂回配線や屋側配線等の手法があり、関係者と連携して無電柱化を進めていきます。

三重県の主な無電柱化事例



(主)上野大山田線 伊賀市・市街地等の緊急輸送道路



(市)本町宮川堤線 伊勢市・バリアフリー特定道路、通学路



(主)伊勢南島線 伊勢市・伊勢神宮(外宮)周辺



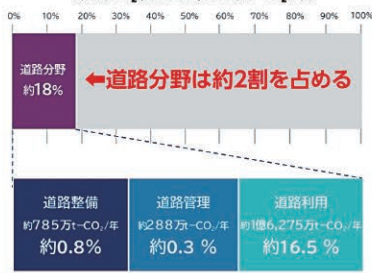
道路分野の脱炭素化



地球温暖化に伴う気候変動の影響により、自然災害の激化・頻発化等が懸念されており、喫緊の課題となっています。

道路分野におけるCO₂排出量、国内CO₂排出量の約2割を占めており、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、道路の脱炭素化を推進します。

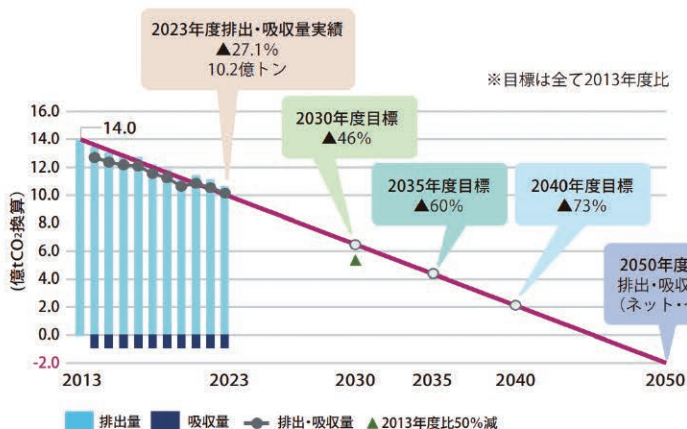
我が国の温室効果ガス排出・吸収量(2023年度)
:約10.17億t-CO₂/年
(うち、CO₂排出量は約9.89億t-CO₂/年)



道路分野のCO₂排出量 約1.7億t-CO₂/年(全体の約18%)

施策の基本的な方向性

- 道路のライフサイクル全体の低炭素化
- 道路交通のグリーン化を支える道路空間の創出
- 低炭素な人流・物流への転換
- 道路交通の適正化



出典：道路分野の脱炭素化政策集 ver.2.0(国土交通省)

〔三重県での取組〕

◆道路のライフサイクル全体の低炭素化

トンネル照明のLED化

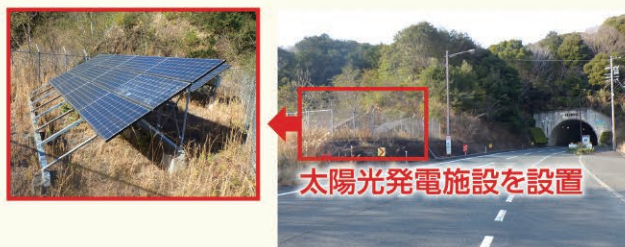
- 国道260号相賀浦トンネル



◆道路交通のグリーン化を支える道路空間の創出

・太陽光発電施設の設置

- 国道167号磯部トンネル



◆低炭素な人流・物流への転換

自転車通行空間の確保

- 国道42号(国)



◆道路交通の適正化

交差点改良(右折レーン追加)による渋滞対策

- 神戸長沢線 定五郎橋





道路のインフラメンテナンス

予防保全型インフラ老朽化対策の推進

安全・安心な道路ネットワークの確保とメンテナンス費用の削減を図るため、老朽化対策を推進します。

主な道路施設と老朽化の状況

三重県では橋梁をはじめとする多くの道路施設を管理しています。管理する施設の多くが高度経済成長期に建設されており、今後、急速に老朽化が進む見込みです。

橋梁(約4200橋)



トンネル(約130本)



横断歩道橋(約110橋)



シェッド(約20基)



大型カルバート(約50基)

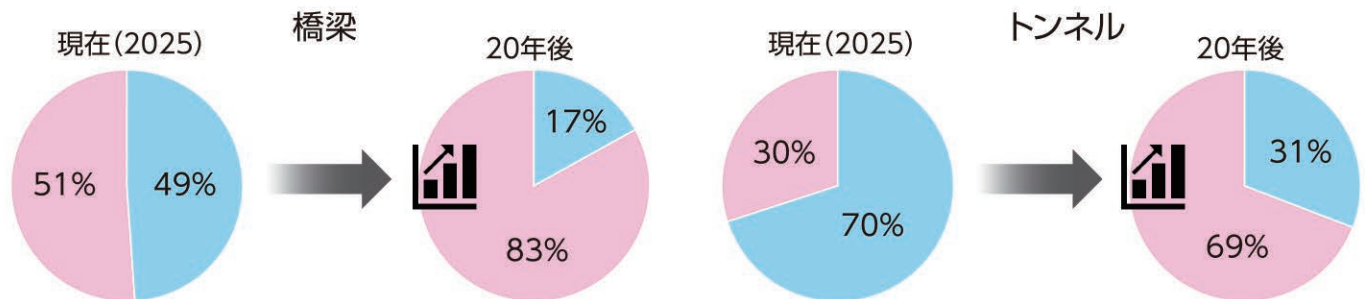


門型標識(約20基)

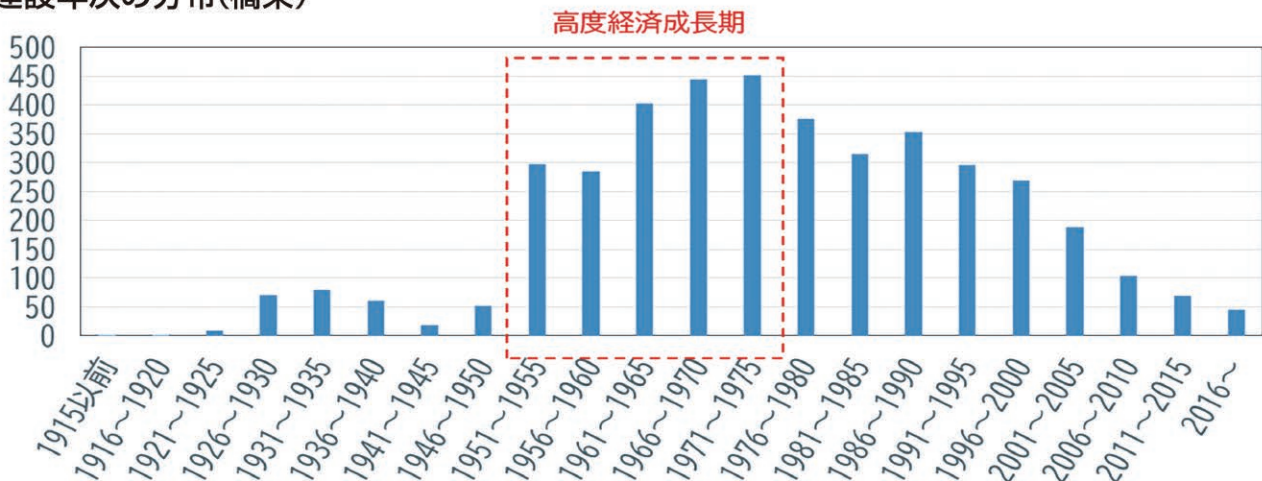


建設後50年を経過する割合

■ 建設後50年未満 ■ 建設後50年以上



建設年次の分布(橋梁)





施設に重大な不具合が生じる前に適切な措置を講じる予防保全型インフラ

持続可能なインフラメンテナンスの実現

道路施設が将来にわたりその機能を適切に発揮できるよう「持続可能なインフラメンテナンス」の実現に向けた取り組みを進めています。

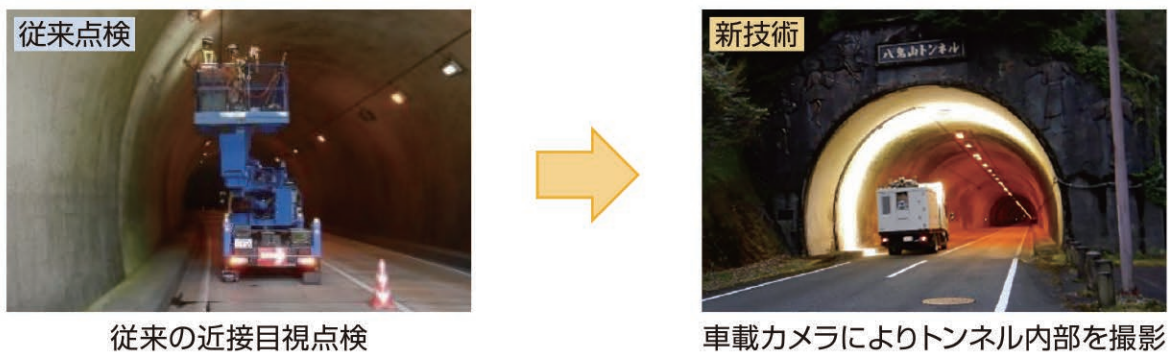
速やかな措置の実施



措置が必要となった施設に対して速やかな措置を実施

新技術の活用

インフラメンテナンスの生産性向上を図るため新技術の活用を進めています。



技術力の向上

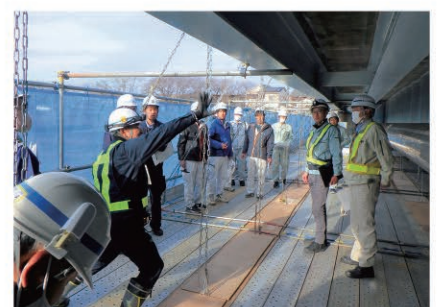
効果的および効率的なメンテナンスを行うため、技術力の向上に努めています。



意見交換会



DIYによる補修体験



橋梁点検講習会



太平洋岸自転車道



NATIONAL
CYCLE ROUTE

太平洋岸自転車道が
令和3年5月31日に
ナショナルサイクルルート
に指定されました!

太平洋岸自転車道がナショナルサイクルルートに指定されたことにより、ブランド力や知名度が向上し、また、世界に誇りうるサイクリングルートとしてPRしていくことにより、国内外からより多くの方々が来訪して県内周遊を楽しむとともに、三重県の豊かな自然や文化、食、人との触れ合いを通じて県全体がより一層活性化されるものと期待しています。



- ゲートウェイ(ルート近傍にある、鉄道駅等の主要アクセスポイント)
- サイクルステーション(休憩施設)



太平洋岸自転車道とは

千葉県銚子市から神奈川県、静岡県、愛知県、三重県の太平洋岸を走り、和歌山県和歌山市に至る延長約1,487kmの自転車道構想のことです。

三重県内は、鳥羽市の鳥羽港から紀宝町の和歌山県境に至る延長約300kmです。

ナショナルサイクルルートとは

優れた観光資源を走行環境や休憩・宿泊機能、情報発信など様々な取組を連携させたサイクルツーリズムの推進により、日本における新たな観光価値を創造し、地域の創生を図るため、ソフト・ハード両面から一定の水準を満たすルート为国が指定することで、日本を代表し、世界に誇りうるサイクリングルートとして国内外にPRを行い、サイクルツーリズムを強力に推進していくものです。全国6ルートのうちの1つが太平洋岸自転車道です。



～地域との協働で、地域の道づくり～

① 草刈作業の自治会等への委託

県が管理する道路の草刈事業を、自治会など市民団体や、これに準ずる団体へ業務委託しています。自治会等の活動区域又は隣接した区域における100㎡以上の除草面積が対象です。200万円を上限に除草面積に応じた委託料を支給します。



② 道路美化ボランティア

県が管理する道路において、草刈り・清掃・花植え等を行う地域住民へ、その活動に必要な物品や飲料の支給、ボランティア保険への加入を行っています。団体だけでなく、家族や学校活動による活動や少人数(2人以上)での活動も対象となります。活動場所の面積や活動回数に制限はありません。



③ 街路樹の維持管理

街路樹の健全度を診断したうえで、良好な景観形成と安全性や快適性の確保に向けた質の高い街路樹管理を全域で導入していきます。

また、毎年11月11日を「三重県街路樹の日」と定め、イベント啓発等を行っています。



④ みえ花と絆のプロジェクト

花植え活動を通じ、様々な方が知り合い、いざというときに助け合える地域づくりなど、地域の絆を強める取り組みを、皆様と協働して進めています。



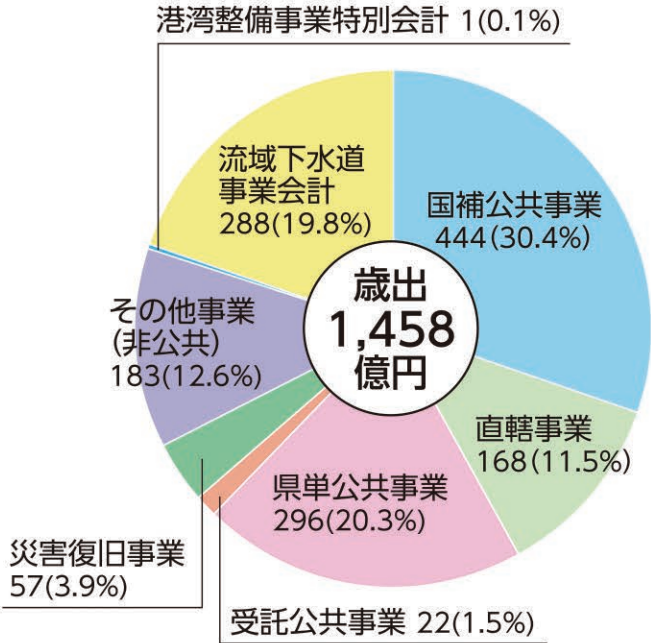


三重県の予算



令和8年度県土整備部当初予算

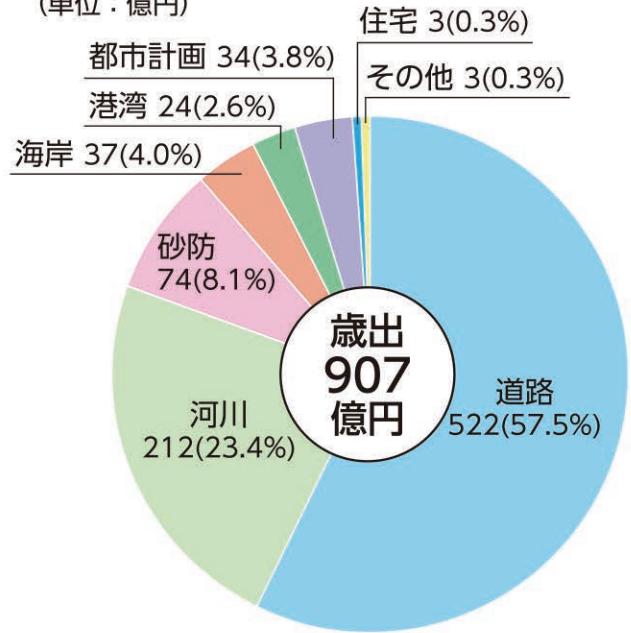
(単位：億円)



※12月補正予算及び2月補正予算含みベース(令和7年度12月補正予算その2+令和7年度2月補正予算+令和8年度当初予算)としています。
 ※歳出1,458億円の会計別の内訳は、一般会計1,169億円、特別会計(港湾整備事業)1億円、企業会計(流域下水道事業)288億円です。
 ※数値は四捨五入によるため、内訳と合計が一致しないことがあります。

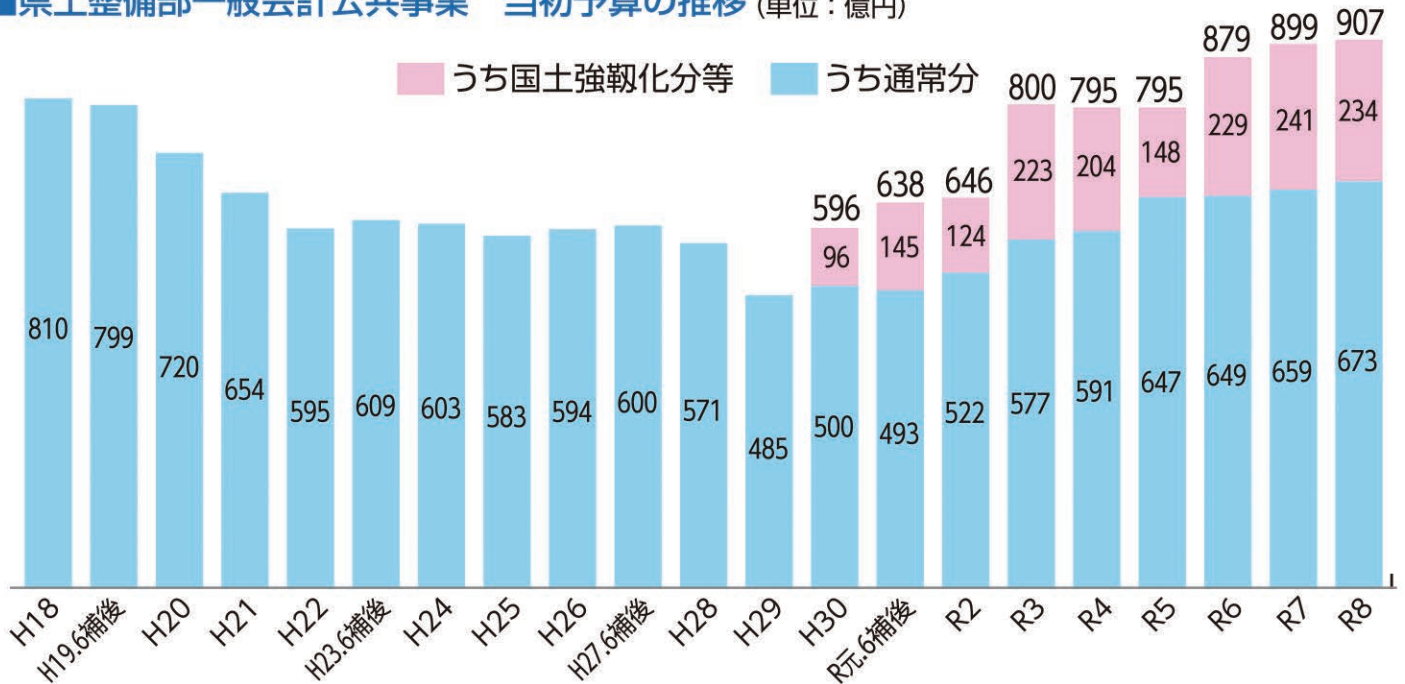
令和8年度県土整備部一般会計公共事業当初予算

(単位：億円)



※12月補正予算及び2月補正予算含みベース(令和7年度12月補正予算その2+令和7年度2月補正予算+令和8年度当初予算)としています。
 ※受託公共事業、災害復旧事業を除いています。
 ※数値は四捨五入によるため、内訳と合計が一致しないことがあります。

県土整備部一般会計公共事業 当初予算の推移 (単位：億円)



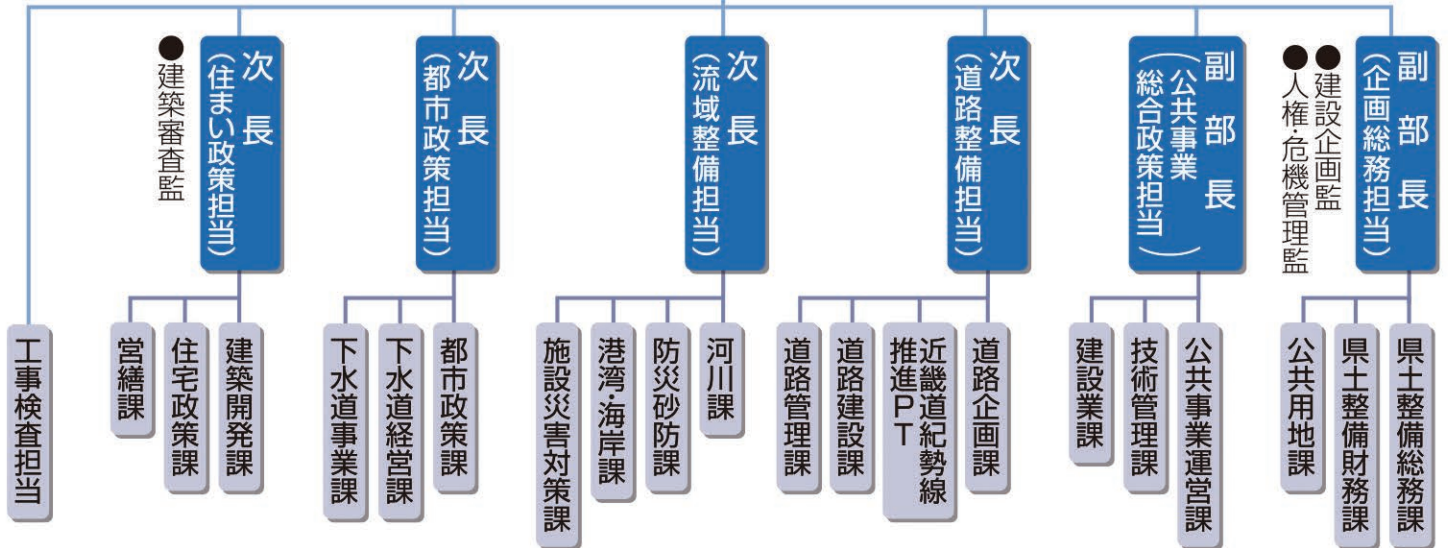
※平成19,23,27,令和元年度は6月補正内付け後予算となります。
 ※令和3年度は2月補正予算含みベース(令和2年度2月補正予算+令和3年度当初予算)としています。
 ※令和4年度は1月補正予算含みベース(令和3年度1月補正予算+令和4年度当初予算)としています。
 ※令和5年度は1月補正予算含みベース(令和4年度1月補正予算+令和5年度当初予算)としています。
 ※令和6年度は12月補正予算及び2月補正予算含みベース(令和5年度12月補正予算その4+令和5年度2月補正予算その2+令和6年度当初予算)としています。
 ※令和7年度は12月補正予算及び2月補正予算含みベース(令和6年度12月補正予算その2+令和6年度2月補正予算その1+令和7年度当初予算)としています。
 ※令和8年度は12月補正予算及び2月補正予算含みベース(令和7年度12月補正予算その2+令和7年度2月補正予算+令和8年度当初予算)としています。



組織・機構



部長・理事



県土整備部 地域機関一覧

地域機関名	所在地	管轄区域
桑名建設事務所	〒511-8567 桑名市中央町5-71(桑名庁舎3階)	桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町
四日市建設事務所	〒510-8511 四日市市新正4-21-5(四日市庁舎3階)	四日市市、菰野町、朝日町、川越町
鈴鹿建設事務所	〒513-0809 鈴鹿市西条5-117(鈴鹿庁舎3階)	鈴鹿市、亀山市
津建設事務所	〒514-8567 津市桜橋3-446-34(津庁舎4階)	津市
松阪建設事務所	〒515-0011 松阪市高町138(松阪庁舎5階)	松阪市、多気町、明和町、大台町
伊勢建設事務所	〒516-8566 伊勢市勢田町628-2(伊勢庁舎3階)	伊勢市、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町
志摩建設事務所	〒517-0501 志摩市阿児町鶴方3098-9(志摩庁舎3階)	鳥羽市、志摩市
伊賀建設事務所	〒518-8533 伊賀市四十九町2802(伊賀庁舎6階)	名張市、伊賀市
尾鷲建設事務所	〒519-3695 尾鷲市坂場西町1-1(尾鷲庁舎4階)	尾鷲市、紀北町
熊野建設事務所	〒519-4393 熊野市井戸町371(熊野庁舎3階)	熊野市、御浜町、紀宝町
北勢流域下水道事務所	〒510-8511 四日市市新正4-21-5(四日市庁舎5階)	四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、東員町、菰野町、朝日町、川越町
中南勢流域下水道事務所	〒515-0011 松阪市高町138(松阪庁舎6階)	津市、伊勢市、松阪市、多気町、明和町、玉城町

※市町名等は、2026年4月現在



編集・発行

三重県 県土整備部 道路企画課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地
TEL059-224-2739 FAX059-224-2310
E-mail doroki@pref.mie.lg.jp